

調べてみました!

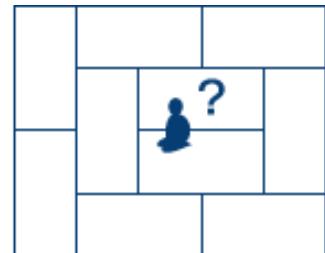


エアコン(暖房)



Question

暖房用にエアコンの購入を検討しています。
同じ適用畳数でも機種によって
価格が大きく異なるのはなぜ?



Answer

同じ適用畳数でも、暖房時の立ち上がり能力が優れている機種は、
価格が高い傾向にあります。
起動させた直後から強力に暖房を行うことができるため、
素早く部屋を暖めることができます。



■同じ適用畳数で価格の違うエアコン2機種について、冷暖房能力や価格の差を調べてみました。

	冷房能力	暖房能力	暖房低温能力 外気温2°C時	参考価格
パナソニック CS-T283C	2.8(0.6~3.2)kW	3.6(0.5~5.2)kW	3.8kW	約 8.8万円
パナソニック CS-283CXR	2.8(0.5~5.2)kW	3.6(0.3~7.2)kW	5.6kW	約15.6 万円

()内の数字幅が
大きいほど、立ち上
がりが早い

数字が大きいほど、
外気温が低くても
暖まりやすい

- ・「暖房能力」欄の()内の数字幅が大きい機種ほど、エアコン起動直後の立ち上がりが早く、きめ細やかな運転が可能です。
- ・「暖房低温能力 外気温2°C時」欄の数字が大きい機種ほど、外気温が低い冬でも高い暖房能力を発揮します。
- ・冷暖房能力の優れた機種は、リビングなどの使用頻度が高い部屋への設置をおすすめします。

※参考資料：パナソニック株式会社 エアコン特選カタログ2013秋冬

※適用畳数：冷房時おもに10畳(カタログ記載)

※参考価格：家電販売店の通販サイトの価格(平成23年10月末時点)